



広報

平成24年(2012年)
10月1日発行 No.93



心・体・魂

南あわし10

南あわし市民

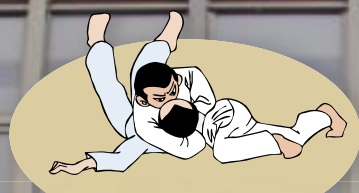
圧倒

技

柔道

No. 7

パラリンピック



スポーツ市民栄誉賞!

祝
金メダル!!
正木健人選
ロンドン2012パラリンピック「柔道男子100kg超級」



正木健人選手、柔道で世界一!!

ロンドンで8月29日から12日間、熱戦が繰り広げられたパラリンピック。9月1日に
行われた柔道男子100kg超級で、正木健人さん(北阿万出身)が見事金メダルを獲得し
ました。正木さんは帰国した9月6日、母校の育英高校や地元北阿万地区に凱旋訪問。後
輩や地元の人たちに優勝の報告をしました。また市役所中央庁舎で9月14日、「スポー
ツ市民栄誉賞」が正木さんに贈られました(27頁)。(9月14日撮影)

吉備国際大学地域創成農学部	2~3
市政ひろば	4~7
決算・人事行政運営状況報告	8~11
お知らせ	12~17
情報瓦版	18~19
まなびの扉	20~21
いきいき健康生活	22~23
心のかけはし	24~25
まちかどトピックス	26~27
秋のイベント、郡史の拾い読み	28

大学は何をめざすの？

全国各地では、人口減少、少子・高齢化や第一次産業の衰退に歯止めがかからず苦しんでいます。地域資源である歴史・文化・自然を生かし農を主軸とした「ふるさととの再生」に取り組む人材を求めています。

農業の大産地である市と同大学とが密接な連携を行い、持続可能な農村社会のモデルを創り、地域再生を行なう優秀な人材の育成をめざします。

07 同大学に市が財政支援すると聞いたけど？

財源はどうするの

地域創成農学部を設置するのに必要な事業費約20億円のうち、市はその3分の2(13億3,300万円)を上限に同大学へ支援します。そのうち合併特例債を活用し市単独経費としては約8億円となる見込みです。

一方、開校後は、大学と地域が連携し国等の補助事業を活用しながら多面的な農業振興及び地域活性化を図っていきます。



06 どんな効果があるの？

経済効果は

学生・教員の居住や生活による消費、大学の運営経費、雇用の確保などで、1年に約2億5,000万円から3億円の経済効果を見込んでいます。

また、間接的な効果

では、教員の知財・ネットワークの活用により、6次産業化の促進や現場に密着した課題解決、援農などのシステムづくりなど新たな事業展開が期待できます。

●大学に関するお問い合わせ

吉備国際大学入試広報室
☎0120-25-9944

●奨励金等の市の事業に関するお問い合わせ

市長公室 ☎43-5002



キウイバード
(吉備国際大学マスコット)

淡路島がまるごとキャンパス。見て・触れて・考える、実践的農業学習。

■ 地域のバックアップによる「食農コープ教育」

教室での専門講座と、生産から消費まで幅広い職場体験を組み合わせた実践型学習だから、農業を取り巻く課題をより深く理解し、自ら考える力が身につきます。



農業技術分野

品質の高い農産物の生産や病害対策など農業の軸となる知識・技術を学びます。

■【カリキュラム】

- 植物育種学概論 ■植物病理学
- 植物バイオテクノロジー概論 ■フィールド実習
- 施設栽培・植物工場論 など

最新の
技術を学ぶ

植物クリニックセンター

学内に病害・虫害植物を治療するクリニックセンターを開設。地域の農業に貢献するとともに、治療のための診断防除や病気に強い品種づくりの技術を学び、植物保護分野の担い手となる人材を養成します。

地域創成

農業の生産、加工、流通全般にわたる専門的な知識と技術を学んだ上で、広い視点に立って、地域創成に寄与していくことのできる力を身につけます。

- 地域創成農学概論
- 地域創成農学演習
- 食と農のデザイン論
- 地域マネジメント論
- ソーシャルファーム論 など

食品化学・加工分野

栄養や安全性を踏まえた食品の分析・加工など実践的な知識・技術を学びます。

■【カリキュラム】

- 食品加工化学
- 栄養化学
- 食品機能分析化学
- 食品衛生学
- 乳製品加工学 など

食品衛生管理者・食品衛生監視員資格科目

製造・加工現場や保健所等で衛生管理ができるよう、食品の安全性や環境についての専門知識・技術を学びます。

将来を
見据えて学ぶ

農業経済・経営分野

食と農に関する経済・経営・政策とその課題解決について総合的に学びます。

■【カリキュラム】

- 農業経済学
- 農業経営学
- 食料・農業・農村政策論
- 農業・食品業のブランド戦略
- 地域産業複合体論 など

食農の
現場で学ぶ

地域連携センター

地域社会と共同の教育研究施設を設置し、ともに地域の課題解決に取り組みながら、地域の農業に貢献するとともに、地域を活性化できる人材を育成します。

2013年4月 新学部開設

吉備国際大学南あわじ志知キャンパス

地域創成農学部

School of Agricultural Regional Vitalization

01 地域創成農学部で何を学べるの？

地域創成ってどういう意味

聞きなれない『地域創成農学部』という言葉。これは「地域の農業再生」、「地域社会を地元住民と大学が共に創る」ことを意味します。

通常の農学部とは異なり、地域創成農学部の基礎となる3分野（農業生産、農産物加工、農業経営）全体を

幅広く理解し、卒業後、各分野との連携を図りながら、地域の創成を担う人材を育てる学部です。



03 地域社会をともに創るとは？

具体的に何をするの

同大学では地元農家と連携して農作業実習を行う計画です。農家の人の長年培ってきた豊富な経験と教員の知識、学生の若さと一体となって地域を活性化するための地域連携センターを設置します。

そのほかにも農業経営において地域農家が実際に直面している課題の解決策をとるにも模索したり、学習講座を開催したりと多くのことを計画しています。



05 入学支援ってあるの？

入学奨励金について

市では市内で開校する同大学への入学を奨励するため、また大学と連携したまちづくりによる地域の活性化と若者の定住を促進するために入学生を対象に奨励金を支給します。

条件は市民及び入学後1か月以内から入学年度の

10月1日までの間、市内に居住及び住民票を移した学生です。

奨励金額は入学金相当額の30万円を支給します。



※大学イメージ

設置認可申請中



大学ができて何が変わる？

平成25年度4月から吉備国際大学南あわじ志知キャンパス地域創成農学部が開校します。市内に大学ができると私たちの生活にどんな変化があるのでしょうか。

02 なぜ農業に関する学部？

大学の役割って何

食の安全への関心が高まる昨今、消費者の指向は産地の分かる農産物に向かっています。また、世界的な食料危機も懸念されている中で、日本の農業には将来性があると予測されます。

高い食料自給率を誇る南あわじ市は、学ぶのに

最適な環境です。同大学では、地域の食・農産業の発展とそれを基盤とした地域の活性化に貢献できる知識と技術を備えた人材を養成し、そのような学生を地域、そして全国、さらには世界に送り出していくことを考えています。

04 本当に学生が集まるの？

一学年何人なの

定員は一学年60人の4年制、3年次編入生と併せて260人となります。少子化の中で学生が集まるのかという心配もありますが、近畿・中国・四国地方の高校生約5,700人を対象に同大学が実施したアンケートでは、地域創成農学部

への進学意欲を示した生徒が178人と定員を大きく上回った。理系学部が人気を集めていることから、同大学では学生を確保できると考えています。



必ず日本一をつかみ取る

全国消防操法大会へ出場する神代第1分団



▲壮行会で力強く拳をかがけ健闘を誓う団員たち

市消防団の神代第1分団が8月5日に行われた兵庫県消防操法大会でみごと優勝し、10月7日の全国大会へと駒を進めました。

市役所中央庁舎で8月27日、神代第1分団の壮行会が行われました。

当日は、出場する選手や関係者が出席。全国大会に向けて決意表明を行いました。中田市長は「優勝を成し遂げてほしい」と団員たちを激励しました。

神代地区選任分団長の村本明義さんは「強豪チームひしめく激戦区兵庫県を制し、次は『全国制覇』と団員一同闘志を燃やし、もつともつと強くなるためにこれから約一か月の間の訓練に取り組みます。

『消防の甲子園』である全国消防操法大会では『闘う志士集団』を旗印に、南あわじ市消防団の名を全国に轟かせ、兵庫県下消防団員の熱い思いを胸に、必ず日本一をつかみ取ります」と話しました。

防災意識を高めるために

福良港津波防災ステーション「うずまる」において9月9日、福良うずまるフェスタが開催されました。津波防災ステーションを、より多くの人に利用してもらえる施設に



▲大声コンテストで叫ぶ参加者

することを目的としており、今回で3回目になります。和太鼓「美鼓音」やちどり保育所の園児たちによるステージのほか、福良の街中を歩きながら避難路などを確認する福良路地裏探訪、市消防団のなでしこ分団によるAEDを使用した救命講習など、防災に関する様々なイベントが行われました。

避難時には大きな声での呼びかけが重要である



▲なでしこ分団による救命講習

ことから、大声コンテストも行われました。参加者は「助けて」「や」「逃げろ」といった災害時にかける言葉を、大きな声で叫んでいました。

福良うずまるフェスタ

津波による犠牲者ゼロを目指して

福良地区夜間避難訓練実施

紀伊水道で大地震が発生し、淡路島南部に大津波警報が発令されたとの想定で防災の日にあたる9月1日、福良地区で初めての夜間避難訓練が実施されました。

国が公表した南海トラフを震源とする巨大地震が発生した際の被害想定では、市内に地震発生から最短39分で津波が到達するとされています。

今回の訓練では、夜間でも30分以内に避難所まで住民が

避難できるかを検証しました。

午後7時30分、宅内告知端末、屋外スピーカーおよびサイレンで訓練開始が告げられ、防災セットが入ったリュックを背負い、懐中電灯を手にした住民たちが避難。当日参加した約1000人の住民たちは無事、時間内に到着しました。

福良地区自主防災会の原孝会長は「これからもいろいろな想定で訓練を実施したい」と話しました。



▲夜間訓練に参加して福良小学校に避難した住民たち

これから長生きしてください

市内在住の高齢者23人（男性4人、女性19人）が今年度

内にめでたく100歳を迎えられます。そのうち希望した6人を9月9日、中田市長が訪問し、お祝い状と記念品を手渡しました。

家族が集まった水引春江さん（福良）の自宅では、中田市長が「これからも健康に気を付けて長生きしてください」と伝え、水引さんは「これからも元気に過ごしたい」と話しました。

長生きの秘訣を聞かれた水引さんは「しっかりと食べる」と。贅（ぜい）沢（たく）は「しません」と教えてくれました。

ふるさと南あわじ応援寄附金

寄附状況の公表 (9月16日現在)		
区分	件数	金額
南あわじ市内	413件	57,574,719円
市外(島内)	56件	9,341,000円
市外(島外)	252件	29,924,940円
合計	721件	96,840,659円

詳細は市のホームページに掲載しています

ふるさと納税

ご寄附ありがとうございます。

津波防災フォーラム2012が開催

福良うずまるフェスタが行われた9月9日午後、南淡公民館では「津波防災フォーラム」が開催されました。

人と防災未来センター（神戸市）主任研究員の宇田川真之さんによる基調講演のあと、地元自治会や学校関係者、和歌山県田辺市文里自主防災会



▲公開討論会で左から、宇田川真之さん、田辺市文里自主防災会の名越隆行さん、元県立淡路高校教諭の森 康成さん、福良地区自治会副会長の村野保司さん、福良小学校教諭の大塚昭宏さん

の役員ら4人のパネラーが加わり「東南海・南海地震に備え、これから私たちは何をすべきか」をテーマに公開討論会が開かれ、参加した約150人が聞き入りました。

パネラーからは「自主防災は楽しく参加できる取り組みで継続していくことが大事」「避難訓練をやつてはじめて改善点や問題点などが見えてくる」「いろいろな状況を想定して訓練することが必要」「一人ひとりが、とつきの時、何をしたら良いか日頃から考え、いざという時は自然に行動できるよう訓練を重ねることが大事」などの意見や経験談が語られました。

福良地区自治会の村野さんは「夜間訓練などで住民の防災意識が高まってきた。同時に次の課題も見えてきた。意識を高めながら要援護者の避難支援など、次の課題へ取り組みたい。また、とつきの時、自分はまず何をするか『あなた できないのよ』と日頃から声を掛け合つて、避難対応を確認し合う意識も高めていきたい」と話しました。

ふれあい市長室

南海トラフ地震

内閣府が地震被害想定を発表

南あわじ市長

中田勝久

8月29日、内閣府から南海トラフで想定される最大の地震が発生した場合、南あわじ市では「震度7」「1mの津波が約39分後」に到達し、その後「最大9mの津波」が襲来するという想定結果が公表されました。

この想定結果につきましては、発生しうる最大クラスの地震・津波を推計したもので、次に発生する地震・津波の予想ではありません。

兵庫県においては、詳細に再度検証し、市内の津波による予想浸水区域を推計します。南あわじ市はその結果を基に津波ハザードマップ（津波による浸水区域及び浸水深）の作成や地域防災計画の修正に取り掛かり、市民の皆様方に早急に公表するよう考えております。

市民の皆様方には、地震が発生すれば、何よりも「いち早く高台へ逃げる」「逃げる時は周囲の方々に大きな声をかけながら避難を促す」「率先避難者として、躊躇（ちゅうちゆ）している方々が早く避難行動ができるよう日頃からお互い心がけていただきたいと思います。

先月の9月1日、福良地区において兵庫県内では初めての試みで夜間の避難訓練を実施していただきました。

福良地区の地域で定めた一時避難場所へ避難する訓練でしたが、参加者の方々はそれぞれ非常持出し品をリュックに入れ約1000人の方々が参加されました。これも地域の方々の防災意識の高まりの表れと思っております。

南あわじ市としては、今回の発表を受け早急に避難路の整備をはじめ防災対策をこれまで以上に積極的に進めてまいります。

次に、8月5日兵庫県消防学校で県消防操法大会が開催され、ポンプ車の部で神代第1分団が優勝、小型ポンプの部で賀集第1分団第1部が第3位という素晴らしい成績を収めました。神代第1分団は10月7日東京臨海広域防災拠点において全国大会に出場することになっております。

日頃の消防団の活動と大会出場への訓練に感謝と敬意を表します。

好成績を期待いたしています。

古事記編纂1300年記念
2012

淡路島ロングライド150

日時：10月14日（日）午前5時45分～
場所：明石海峡公園スタート

淡路島を一周するサイクリングイベント「淡路島ロングライド150」が開催され、全国から集まる2,000人の参加者がカラフルなコスチュームで走り抜きます。秋の淡路島を力の限り疾走する選手たちをおもてなしの心で応援しましょう。また、コース上における交通安全面までのご協力をお願いします。

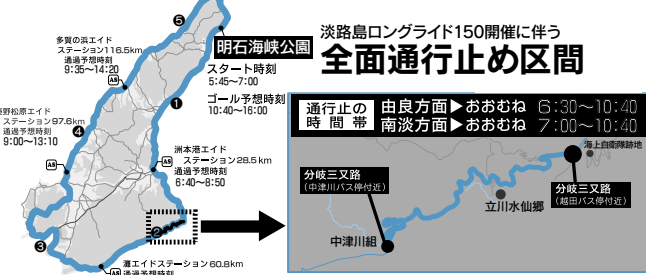


図2012淡路島ロングライド150大会現地事務局
（淡路島くにおみ協会内）☎38-4090

関西ご当地グルメ博

加古川かつめし、姫路ちゃんぽん焼、大阪餃子道場など関西各地のグルメが楽しめます。

日時：10月13日（土）～14日（日）
午前11時～午後5時
場所：明石海峡公園 海岸口ゲート周辺
図淡路島観光協会☎25-5820



▲握手を交わしサッカーで交流を深めた日本と韓国の中学生

日韓中学生がサッカー交流

淡路島の中学生が韓国南海郡で交流

複数の島がある韓国の南海郡と「島同士の交流を図ろう」と8月3日～5日、両国の中学生によるサッカー交流が行われました。

平成21年から始まり4度目となる同交流。隔年相互派遣により、今年は派遣の年であることから島内20人の中学生が、韓国を訪れました。

選手たちはサッカーの親善試合を行ったほか、2日目の麗水世界博覧会では日韓混合のグループを組み、パビリオンをグループ内で相談しながら見学しました。最終日に訪れた南海流配文学館では、文化観光解説者の話に耳を傾け、南海の歴史についても触れることができました。

初めは韓国語のあいさつを恥ずかしそうにしていた選手たちも、3日間の交流の中で、韓国語が自然とできるようになりました。帰島の頃には、自信を持って行動する選手たちの成長した姿を見ることができました。

淡路島の中学生が韓国南海郡で交流



▲マスコットキャラクターと写真撮る家族

じんけんサマーフェスティバルが開催されました

三原公民館で8月26日に、「人権文化」を進める県民運動推進強調月間イベントとして「じんけんサマーフェスティバル」が開催されました。家族を始め、人と人との交流・絆をさらに深めることを目的として行われ、今年で8回目を迎えました。

「人権文化」とは、日常生活の中で、お互いの人権を尊重することを自然に感じ、考え、行動することが定着した



▲外ではヨーヨー釣りなどが行われました

生活の有り様を言います。

当日は、映画「ソーテサワサワ」、人権相談、アジア各国の写真パネルの展示や飲食物の販売などが行われました。

行の見直しシステムを確立することで、継続的に評価、見直しを行いながら生活交通を持続可能なものとして確保・維持・改善していきます。

詳しくは、市ホームページに掲載しています。



▲中田市長に市生活交通ネットワーク計画案を答申する原委員長

市公共交通の基本指針！「生活交通ネットワーク計画」を策定

8月29日、市地域公共交通検討委員会原孝委員長から中田市長へ市生活交通ネットワーク計画案の答申が行われました。

今回答申された計画案は、将来にわたって市の地域公共交通のあり方や今後のめざすべき方向性を明確にし、市の公共交通施策を総合的、計画的に進めるための基本的な指針となるものです。策定にあたっては、公共交通の現状や課題、市民アンケート調査結果などをもとに、市民代表等で構成する同委員会で慎重に審議を重ねました。

計画の基本理念を「地域特性にあった持続可能な生活交通ネットワークづくり」としています。その実現に向けた「基本方針」及び「基本施策」を提示し、地域や事業者、行政がそれぞれの役割により協働で「みんなで守り育てる地域公共交通」の「マイバス意識」の考えのもと、急速な高齢化を迎えるなかで身近な生活の交通手段として、これまで以上に利用されるよう再編を行い、来年4月の運行開始を目指します。あわせて、今後、運行基準を設けるなど運

今月の納税

市県民税（普通徴収）・・・【3期】
国民健康保険税（普通徴収）・・・【3期】

納期限 10月31日（水）

《納期内に忘れず納付しましょう》

- ◆口座振替を利用する人は、預金残高の確認をお願いします
- ◆市税の納付には、納め忘れがなく便利な口座振替をご利用ください
- ◆今年度より納付書については、1期送付時に2期以降の納期分をまとめてお送りしています。（紛失した人は再交付しますので、市役所税務課、収税課または最寄りの総合窓口センターへお申し出ください）

◆兵庫県「税整理回収チーム」と共同徴収！

市税は、市民に安定した行政サービスを行うための大切な財源です。再三の催告にもかかわらず、いまだに納付をされていない人がいます。昨年度に引き続き県庁職員と共同で呼出しや訪問等を行い、滞納者に対し、厳しい姿勢で徴収に望みます。

市では納税の公平性を確保するために、滞納処分（差押、タイヤロック等）を実施しています。10月中旬ごろに、納付をいただいていない、すべての滞納者に対して催告書が送付されますので、納付が遅れている人、忘れていた人は、至急納めていただきますようお願いいたします。

もし、やむをえない事情で納期内納付に無理が生じた場合、早めに収税課窓口で納付計画等ご相談ください。

図税務課☎43-5022、収税課☎43-5034

通学路の安全点検を行いました

全国で、通学途中の小学校児童が犠牲になる痛ましい事故が多発している今日、市ではこういった事故を未然に防ぐため、市内全小中学校の通学路の安全点検を行いました。

あらかじめ抽出した50の通学路危険箇所について、学校・警察・道路管理者などが実際に現場を調査し、子ども目線での危険



▲「純正調オルガン」を発明した賀集立川瀬出身の田中正平博士 生誕150周年を記念して開かれた「南あわじ音楽祭2012」

南あわじ音楽祭2012を開催

田中正平博士 生誕150周年を記念する「南あわじ音楽祭」が、9月2日、三原公民館大ホールで開催されました。

東京フィルトップメンバー6人の演奏やオーデションで選ばれた市内在住、出身のピアノ演奏者、山口真理奈さん（八木）と浦瀬奈那子さん（福良）の演奏が披露され、会場満席の約500人を魅了しました。

今後は、郷土が誇る田中博士の業績や活躍を再評価して広く知ってもらおうと、博士に関する講演会や展覧会などの開催を予定しています。

図生涯学習文化振興課☎37・3020

険度チェックを行いました。

子どもたちの安全確保のため、今後、横断歩道の新設・注意喚起の看板や道路面表示の設置・カラー舗装・道路修繕等の安全対策が一刻も早く実現出来るよう、各関係機関で検討を進めていきます。

子どもたちの安全・安心は、地域全体で守りましょう。

一般会計

支出 249億4,297万円 (22年度比－1.4%)

市民一人当たりに使った
お金に換算すると・・・ → 48万8,915円

※23年度末住民基本台帳
人口51,017人で算出

民生費(+1.3%)	63億1,495万円	25.3%
公債費(－13.6%)	43億2,003万円	
総務費(+10.4%)	27億3,553万円	17.3%
教育費(+7.7%)	24億8,303万円	
土木費(+8.8%)	21億8,231万円	11.0%
農林水産業費(－4.5%)	20億2,927万円	10.0%
衛生費(－2.2%)	16億5,842万円	8.7%
消防費(+8.2%)	9億3,928万円	8.1%
商工費(－8.0%)	5億6,540万円	6.6%
議会費、災害復旧費 労働費、諸支出金 (－12.8%)	17億1,475万円	3.8% 2.3% 6.9%

()内は、対22年度比



ケーブルテレビ放送施設HD化工事

▲総務費＝1億3,087万円。自主制作番組のデジタル化や取材・編集機器の更新を行いました



並型魚礁の設置

▲農林水産費＝2,124万円。つくり育てる漁業促進のため、並型魚礁の設置を行いました



子育て支援サイト「ゆめるんネット」構築

▲民生費＝404万円。子育てを家庭を応援するサイト(<http://www.yumerun-net.jp/>)。登録制メルマガでは、子育ての助けとなる情報を配信

健全化判断比率(速報)		(単位:%)		
指標	南あわじ市		早期健全 化基準	財政再生 基準
	23年度	22年度		
実質赤字比率 (普通会計の赤字から財政運営の深刻度を見る比率)	－	－	12.65	20.00
連結実質赤字比率 (全ての会計の赤字から財政運営の深刻度を見る比率)	－	－	17.65	35.00
実質公債費比率 (借金の返済額等の大きさから資金繰りの危険度を見る比率)	16.1	18.2	25.0	35.0
将来負担比率 (市が抱える負債の残高から将来財政への圧迫度を見る比率)	158.7	185.5	350.0	－

※赤字が生じない場合は、「－」と表示

資金不足比率(速報)		(単位:%)		
指標	南あわじ市		経営健全 化基準	備考
	23年度	22年度		
資金不足比率 (企業会計の資金不足割合から経営状況の深刻度を見る比率)	－	－	20.0	会計毎に算定

※資金不足が生じない場合は、「－」と表示

23年度は全体の収入は減少しているものの、個人住民税や固定資産税の家屋(新增築)、たばこ税などが増加し、市税全体では昨年度に比べ0.6%のプラスとなり、本市収入の約38%を占める地方交付税も3.8%のプラスとなりました。

雨による被害が多発したことから、農地や道路・河川、公共施設に係る災害復旧事業にも対応しました。

そのほか、安全で安心なまちづくりのため、新たにJアラート(全国瞬時警報システム)を整備し、緊急地震速報や津波警報などの情報を防災無線等で自動で放送するシステムを整備しました。

また、市債残高は定時償還に加え、約3億円の繰上償還を実施したことで、前年度より約13億円減少しました。

平成23年度 決算状況報告

図財政課 ☎50-3033

平成23年度一般会計の決算額は、収入260億9,641万円、支出249億4,297万円でした。そのうち平成24年度へ事業を繰り越して使う資金などを差し引いた実質的な収支は、8億312万円の黒字(単年度*では7億5,456万円の黒字)で、収支バランスのとれた決算となりました。

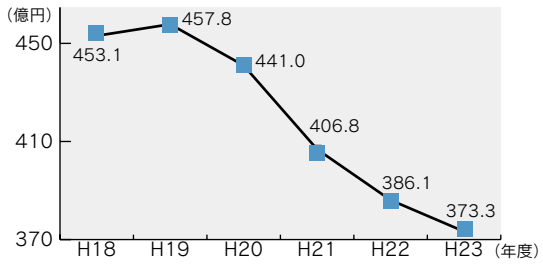
※単年度は前年度からの繰越金や財政調整基金積立額、市債の繰上償還額を除いたもの

収入 260億9,641万円 (22年度比－0.7%)

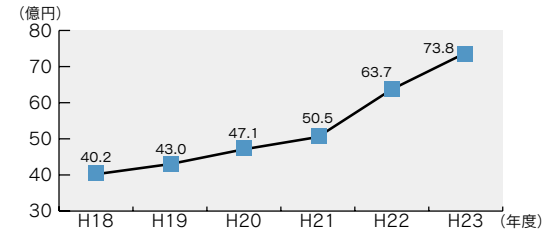
38.2%	地方交付税(+3.8%)	99億5,835万円
	市税(+0.6%)	59億9,094万円
23.0%	市債(+6.7%)	23億7,760万円
	国庫支出金(+7.1%)	21億6,296万円
9.1%	県支出金(－2.6%)	16億8,158万円
	諸収入(－52.0%)	6億8,088万円
8.3%	使用料・手数料(－2.3%)	5億8,828万円
6.4%	繰入金(－8.3%)	3億8,349万円
2.6%		
2.2%	その他(－1.9%)	22億7,233万円
1.5%		
8.7%		

()内は、対22年度比

市債(借金)残高の状況		
	23年度末	市民1人当たり
一般会計市債残高	373億2,807万円	73万1,679円



基金(貯金)残高の状況		
	23年度末	市民1人当たり
一般会計基金残高	73億7,951万円	14万4,648円



この決算状況を「月収30万円の家計」に例えると...

()内は、22年度との比較			
収入		支出	
給与	30万円 (－8,000円)	食費 (人件費)	6万6,700円 (－2,000円)
うち基本給 (市税など)	25万3,100円 (+3,900円)	医療費 (扶助費)	4万9,700円 (+1,600円)
諸手当 (特別地方交付税、 使用料など)	4万6,900円 (－1万1,900円)	ローンの返済 (公債費)	6万9,000円 (－1万,900円)
前月からの繰越金 (繰越金)	1万5,800円 (+4,500円)	光熱水費や通信費など (物件費)	5万300円 (+2,800円)
親からの援助 (国・県支出金)	6万1,400円 (+1,700円)	家・車・電化製品の修理や買換 (維持補修費、普通建設事業費)	5万400円 (+9,900円)
銀行からの借入 (市債)	3万8,000円 (+2,400円)	交際費・子どもへの仕送り (補助費、繰出金など)	9万4,500円 (+1,400円)
貯金の取り崩し (基金繰入金)	1,800円 (－3,200円)	貯金 (積立金)	1万7,900円 (－8,400円)
計	41万7,000円 (－2,600円)	計	39万8,500円 (－5,600円)

これが多いと、一般家庭のエンゲル係数が高いことと同じで、家計にあまり余裕がないことを意味します。

●義務的経費Ⅱ南あわじ市46・5%



毎月の出費が約40万円。月収30万円では足りません。不足分を親からの援助や銀行からの借入、貯金の取り崩しでまかっています。

来月への繰越金
1万8,500円(+3,000円)

市税の納付状況		
区分	23年度末	市民1人当たり
市民税	21億1,228万円	4万1,403円
固定資産税	33億2,328万円	6万5,141円
軽自動車税	1億6,359万円	3,207円
市たばこ税	3億5,271万円	6,913円
入湯税	3,908万円	766円
合計	59億9,094万円	11万7,430円



淡路人形会館建設事業

▲教育費＝1億9,497万円。淡路人形浄瑠璃の保存・伝承活動の拠点施設として新会館を建設



南あわじ市役所
総合窓口センター
緑 庁舎☎44-3001
西淡庁舎☎37-3011
三原庁舎☎43-5021
南淡庁舎☎50-3031
【中央庁舎】
議会事務局☎43-5005
市長公室☎43-5002
総務部
総務課☎43-5001
防災課☎43-5006
情報課☎43-5003
さんさんネット☎43-2345
選挙管理委員会事務局☎43-5004

【緑庁舎】
健康福祉部
福祉課☎44-3002
長寿福祉課☎44-3005
保険課☎44-3003
健康課☎44-3004
少子対策課☎44-3040
【西淡庁舎】
産業振興部
商工観光課☎37-3012
企業誘致課☎37-3046
水産振興課☎37-3013
都市整備部
管理課☎37-3014
建設課☎37-3015
都市計画課☎37-3016
教育委員会(教育部)
教育総務課☎37-3017
学校教育課☎37-3018
人権教育課☎37-3019
生涯学習文化振興課☎37-3020

【三原庁舎】
市民生活部
市民課☎43-5023
税務課☎43-5022
収税課☎43-5034
生活環境課☎43-5024
農業振興部
農林振興課☎43-5025
農地整備課☎43-5026
地籍調査課☎43-5027
農業共済課☎42-6210
農業委員会事務局☎43-5029
【南淡庁舎】
財務部
財政課☎50-3033
管財課☎50-3034
下水道部
企業経営課☎50-3036
下水道課☎50-3039
下水道加入促進課☎50-3041
会計課☎50-3040
監査委員事務局☎50-3050

南あわじ市総合防災訓練

マグニチュード9.0の海溝型巨大地震が発生、市内で大震度7の揺れを観測し、大津波警報が発令されたとの想定で防災訓練を行います。

日時 10月28日(日)
午前8時～10時

場所 湊小学校(メイン会場)、福良小学校、各自治会公会堂・集会所等

※開始は屋外サイレン等でお知らせします。徒歩で避難してください

湊小学校での訓練
地震・津波情報収集、津波避難誘導訓練、避難所開設・運営訓練、煙体験ハウス設置、防災グッズ展示、救命講習、防災教育等

福良小学校での訓練
福良地区現地指揮所開設・運営訓練

各自治会での訓練
自主防災訓練、消防団非常呼集訓練

防災課 ☎43・5006

いきいき百歳体操サポーター研修

地域のいきいき百歳体操を支援するために、指導方法や注意点を学びます。

日時 11月8・15・22・29日(木)午後1時15分～

場所 南淡公民館

申込締切 11月2日(金)

※モデル事業参加者除く
園地包括支援センター
☎44・3006

保育所(園)・幼稚園の入所園児を募集

保育所(園)

保育時間 月～金曜日
午前8時～午後4時。土曜日
午前8時～正午

※市立では平日午後6時までの保育時間の延長サービス(無料)を実施

延長保育 (別途料金必要)
市保育所
午前7時～午後7時
※私立保育園の延長時

入所要件 市内に在住し、児童の保護者や同居の親族等が働いているなど、家庭で常に保育ができないと認められる場合

保育料参考 左表のとおり

申込方法 ご希望の保育所にお子様を連れて手続きをしてください(申込書は保育所に備え付け)

【参考】24年度月額保育料(25年度は変更になることがあります)

階層区分	所得税額 ※扶養控除見直し前の旧税額により再計算した額	保育料(月額)		
		3歳未満児	3歳児	4歳以上児
第1階層	生活保護世帯等	0円	0円	0円
第2階層	0円	市民税非課税世帯	9,000円	6,000円
第3階層		市民税課税世帯	1万9,500円	1万6,500円
第4階層	4万円未満	2万8,000円	2万6,000円	2万2,000円
第5階層	4万円以上 10万3,000円未満	3万7,000円	3万円	2万7,000円
第6階層	10万3,000円以上 41万3,000円未満	4万1,500円	3万3,000円	2万2,900円
第7階層	41万3,000円以上 73万4,000円未満	4万5,000円	3万6,000円	3万2,000円
第8階層	73万4,000円以上	4万8,000円	3万9,000円	3万5,000円

※義務教育終了前の兄弟から数えて、**第2子目以降の3歳～5歳児保育料は無料**となります。ただし、**給食費として月額5,000円の負担が必要**です

※同一世帯から2人以上の児童が入所している場合は、保育料の軽減があります

※第2・3階層で母子・父子家庭や在宅障害児(者)のいる世帯などは、別途保育料が減免されます

市立保育所(園)		<13か所>	
施設名	定員	施設名	定員
倭文保育園	60	榎列保育所	90
広田保育園	150	二宮保育所	60
ちどり保育所	90	八木保育所	120
賀集保育所	120	市保育所	150
北阿万保育所	90	神代保育所	120
阿万保育所	90	志知保育所	45
灘保育所	30		

市立保育園		<4か所>	
施設名	定員	施設名	定員
松帆北保育園	40	福良保育園	50
松帆南保育園	130	ぬしま保育園	20

市立幼稚園		<6か所>	
施設名	定員	施設名	定員
湊幼稚園	120	阿那賀幼稚園	80
津井幼稚園	120	伊加利幼稚園	80
丸山幼稚園	80	志知幼稚園	80

※定員超し第2、3希望の保育所になることがあります

※市外保育所を希望し福祉課までご連絡ください

※灘保育所を希望し阿万保育所で手続きしてください

申込書配布期間 10月22日(月)～27日(土)

受付期間 10月23日(火)～27日(土)

※土曜日は正午まで。平成25年度途中の入所希望者もお申し込みください

園各保育所・保育園または福祉課 ☎44・3002

幼稚園

保育時間 午前8時30分～午後4時

休園日 小学校に準ずる対象幼児 市内在住の満3～5歳児

入園料 3000円

月額保育料 保育料1万1300円(減免制度あり)＋給食費等の諸費約5000円

※午後特別保育を希望しない人は保育料6000円

受付期間 11月12日(月)～16日(金)。年度途中からの申し込みも可能です

※さらに詳しい内容については広報11月号でお知らせします

園各幼稚園または学校教育課 ☎37・3018



百歳体操交流大会

日頃の取り組みについて他のグループと情報交換をしたり、全員で体操を行います。

日時 10月30日(火)
午後2時～4時

場所 南淡公民館

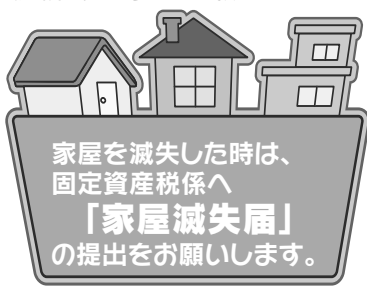
対象 地域でいきいき百歳体操に取り組んでいる人

申込方法 申込用紙を地域包括支援センターに提出

申込締切 10月12日(金)

園地包括支援センター
☎44・3006

税務課からのお願い



「安心・安全・信頼」の解体工事はお任せください!!

お気軽にご相談を…

※お見積もりは無料です

TEL 0799-36-5078

松井開発運輸(株)

南あわじ市湊1354

広告

さんさんネットの番組案内	
午前6時～	お知らせ①
午前7時～	さんさんニュース
午前8時～	いきいきライフ
午前9時～	さんさん企画番組
午前10時～	お知らせ①
午前11時～	市役所からのお知らせ
正午～	さんさんニュース
午後1時～	さんさん企画番組
午後2時～	いきいきライフ
午後3時～	市役所からのお知らせ
午後4時～	お知らせ②
午後5時～	他局との交換番組
午後6時～	さんさん企画番組
午後7時～	さんさんニュース
午後8時～	いきいきライフ
午後9時～	さんさん企画番組
午後10時～	さんさんニュース
午後11時～	さんさんニュース(再放送)
深夜0時～	さんさんニュース

体育会や市議会放送等の長編番組は、土曜・日曜の午前8時、午後1時～のさんさん特集拡大版として不定期で放送します。

詳しい番組の内容については、放送日の一週間前よりテレビのリモコンで**番組表ボタン**を押すと確認・視聴予約ができます。

今月の見どころ

辰美小、御原中など各学校の体育祭、アジア国際子ども映画祭ブロック大会等です。

学生でない30歳未満の人は、本人及び配偶者の所得が一定額以下の場合に、国民年金保険料の納付が猶予されます。この申請を行わず、保険料を未納のままにしておくと年金を受けることができなくなる可能性があります。

猶予期間は、老齢基礎年金を受け取るために必要な期間に算入されますが年金額には反映されませんので、就職などで収入が得られるようになった場合は、将来受け取る年金を増額するため、10年以内であれば保険料を納めることができます。「追納制度」を利用することをお勧めします。

〇明石年金事務所
☎078・912・4983

国民年金の若者納付猶予制度について

「西淡中学校」校歌の歌詞を募集

御原中学校と辰美中学校が統合し、平成25年4月1日に「西淡中学校」が開校する予定です。これに伴い、校歌の歌詞を公募します。

※応募作品の取り扱いなど、詳しくは市ホームページをご覧ください
対象 市にゆかりのある人
応募方法 A4程度の紙に歌詞を書き、住所、氏名、電話番号を明記して学校教育課に提出
応募期間 11月16日(金)まで
〇学校教育課
☎37・3018

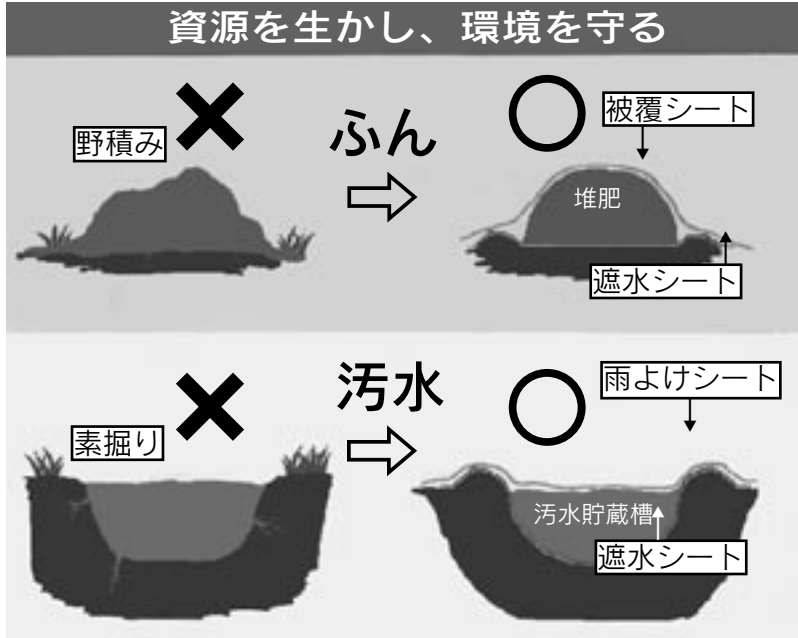
沼島地区地域おこし協力隊員募集

沼島地域を活性化し、定住を促進するため、地域おこし協力隊員を募集します。
要件 ①都市地域から沼島地域へ住民票を異動し居住でき、平成24年10月1日現在で20歳以上60歳未満の人 ②ホームページの作成やインターネット販売に精通し、沼島地区の活性化に意欲があり協調性のある人
期間 平成24年12月1日から平成25年3月31日(最長で3年継続)
賃金 時給900円
申込方法 所定の書類を準備し、市長公室へ提出
申込締切 10月22日(月)
選考方法 書類審査の上、合格者は面接を11月10日(土)に沼島にて実施 ※詳しくは市ホームページをご覧ください
〇市長公室 ☎43・5002

家畜排せつ物の堆肥化

家畜のふん尿中には肥効成分が豊富に含まれています。しかし、生のまま農地に入れてしまうと、ふん尿の中に含まれていた雑草の種子が発芽して作付作物と喧嘩して、悪影響が出てしまいます。こういった悪影響を取りのぞくため家畜ふん尿の堆肥化を行います。

堆肥化の目的はこれだけではありません。臭気が強くと水分が多くベトベトとして汚物感のある生ふんから、臭気や汚物感を少しでも取りのぞき、使用者や周辺環境に悪影響を与えないようにすることも理由です。



▲シートなどを利用した簡易処理の例

尿を堆肥化するときは、シートで覆いをするなど、臭い対策や雨水対策が必要です。また、天候を考慮して切り返しをするようにしてください。

家畜ふん尿の野積み・投棄は絶対禁止です！
〇農林振興課
☎43・5025

障害者虐待防止法が施行されました

障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律「障害者虐待防止法」が施行されました。障害者虐待の防止などに関する国や地方公共団体の責務などとともに、国民の通報義務も規定されています。

虐待を受けたと思われる障害者を発見したり、相談がありましたら障害者権利擁護センターへ連絡してください。

〇障害者権利擁護センター
☎42・4820

10月は土地月間です

10月は、土地関係施策についての理解を深める「土地月間」です。土地関係施策に以下のものがあります。

土地の先買い制度とは、県や市等が都市の健全な発展と秩序ある整備を促進するために、必要な土地を計画的に取得する制度のことです。一定面積以上の土地を譲渡する場合には、市に届出なければなりません。

土地の先買い制度とは、一定面積以上の土地取引をした場合は、契約を締結した日から起算して2週間以内に市を経由して知事に届出なければなりません。

〇都市計画課
☎37・3016

★平成24年10月の兵庫県下マイカー点検キャンペーン関連イベント★

開催日	時間	会場	タイトル	開催内容
10月13日(土)	10:00～15:00	神戸市灘区「都賀公園」	第16回湯ふれあい秋まつり	子供免許証発行・運転シミュレーター他
10月19日(金)	9:30～11:00	香取町「マックスバリュ瀬口店」	マイカー無料点検	乗乗車の車の無料点検・記念品贈呈
10月21日(日)	10:00～16:00	小野市「うるおい交流館」	小野市産業フェスティバル2012	点検教室・子供免許証発行
10月27日(土)・28日(日)	10:00～16:00	神戸国際展示場	ひょうご技能フェスタ2011	HVカットモデルバレー/展示他
10月28日(日)	9:00～12:00	神戸市北区「エコーリラ」	マイカー点検教室	点検教室・アンケートで記念品贈呈

注意事項 各会場とも募集人数や記念品の数に限りがあります。詳しくは各会場で！ご家族、ご友人お誘いあわせで来てみてください。

9月・10月マイカー点検キャンペーン実施中！

Check! クルマのフロントガラスの「丸いステッカー」そろそろ時期かな？チェックしてね！

「丸いステッカー」＝ダイヤルステッカー
国の認証を受けた整備工場が定期点検整備を実施した時に貼り付けられます。次回の定期点検時期を表示しています。

ダイヤルステッカー(例)
平成24年9月が点検時期の場合

～澄んだ空 未来に届ける マイカー点検～

一般 兵庫県自動車整備振興会
TEL:078-441-1601
FAX:078-452-5860
http://www.haspa.or.jp/

★大会結果は、情報課までお寄せください。☎43-5003・☎43-5103、市大会規模以上※大会結果は大会主催者側からの情報提供に基づき、作成しております。

◆南淡夏季囲碁大会

(8月26日、南淡公民館)

▽小学生低学年の部③西久保慶人(辰美小)▽小学生高学年の部②中村太郎(北阿万小)③安田裕喜(北阿万小)

◆淡路ブロック子ども会連絡協議会将棋大会

(8月25日、洲本総合庁舎)

▽小学生低学年の部③西久保慶人(辰美小)▽小学生高学年の部②中村太郎(北阿万小)③安田裕喜(北阿万小)

◆近畿小学生バレーボール大会

(8月25日、堺市大浜体育館)

▽Aブロック①市少女バレーボールクラブ

大会結果

(敬称略)



▽A級①増田博茂(神代)②萩原政夫(福良)③浦瀬正造(福良)▽B級②坂本昌穂(倭文)③平野進(賀集)▽C級①白川利積(神代)②鈴木秀明(阿万)

◆兵庫県肢体障害者福祉協議会クラウドゴルフ大会

(9月1日、県立但馬ドーム)

▽団体の部①南淡▽個人の部①川崎春子(阿万)

◆市シングルステニス大会

(9月2日、西淡社教センター)

▽男子Aクラス①三宅孝幸②山根充裕③堀井貞幸▽男子Bクラス①船木聖②伊藤稔③後藤充弘▽女子Aクラス①西岡美保②前原幸代③高見佐千子

児童手当の支払い日

10月分以降の児童手当について、平成24年6月～9月分は10月10日(水)、平成24年10月～平成25年1月分は平成25年2月8日(金)にそれぞれ支払う予定です。なお、振り込み通知はお送りしませんので通帳の記帳を確認して下さい。

☎福祉課 ☎44・3002

若い有権者を対象とした期日前投票立会人登録募集

若い世代に政治や選挙に関心を持ってもらい、選挙をもっと身近なものに感じてもらうため、若い有権者を対象に期日前投票立会人を募集します。

《期日前投票立会人Q&A》

Q、選挙制度について難しいことは分からないのですが、期日前投票立会人に登録できますか？

A、はい、登録できます。選挙管理委員会から期日前投票立会人の役割に関するしおりを送付いたします。主な役割は、投票所の開閉立会や投票前に投票箱が空であることを確認、投票用紙の交付の立会などです。

Q、期日前投票立会人に登録されても、用事で立会えない場合はどうすれば良いですか？

A、期日前投票立会人候補者名簿に登録された人に対しては、選挙前に立会従事できるかどうか、また希望日等を事前に確認します。

Q、何時から何時まで従事しますか？

A、従事時間は午前8時30分から午後8時までです。ただし投票所において従事時間は異なります。また原則1日ですが、半日でも従事できます。なお、服装に関しては節度ある服装をお願いします。

若い有権者の皆さん
まずは登録よろしくお願いします

期日前投票立会人に関する内容や登録申請書については市ホームページに掲載しています。

<http://www.city.minamiawaji.hyogo.jp/site/keihatsu/wakaitatiaininn.html>

☎市明い選挙推進協議会 ☎43-5004



■応募資格

- ①投票日現在に市選挙人名簿に登録されている40歳未満の人
- ②特定の候補者の選挙運動や政治活動を行っていない人

■申込方法

「期日前投票立会人登録申込書」に必要事項を記入の上、明い選挙推進協議会に提出

■立会期間

選挙期日の告(公)示日の翌日から投票日の前日までの間の希望する日
※選挙、期日前投票所によって期間が異なります

■報酬

日額9,500円
※規定の源泉所得税を控除。交通費無支給
※昼食、夕食は選挙管理委員会で用意します

耕作放棄地に果樹を植えませんか

農地を有効利用するため、次の①～③の要件を全て満たす農家に果樹の苗を無償で配布します。

要件 ①耕作を放棄している農地を再生し定植する

②果樹栽培で近隣の農地や農作物に悪影響がない

③今後、園地を管理して収穫・販売ができる

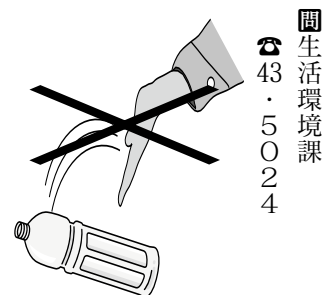


農地を再生した事例。再生前(上)、再生後(下)

苗の配布 イチジク、柑橘類等
申込 住所、氏名、植栽場所の地番・面積、苗の種類・本数をお伝えください。受付後、現地確認を行い可否を決定します
申込締切 10月19日(金)
☎農業振興協議会(農林振興課内) ☎43・5025

ポイ捨て・ふん害を無くそう

清潔で美しいまちづくりのために、空き缶・ペットボトル・たばこの吸い殻などのポイ捨てはやめましょう。また、飼い犬のフンは必ず持ち帰り、飼い犬や猫が他人の土地でフンをしないうようにしつけましょう。



☎生活環境課 ☎43・5024

福祉タクシー (車いす、ストレッチャー対応)

運転代行 好評運行中!
(24 時間受付)

- 南あわじ市「外出支援サービス事業」の契約業者です。
- 予約制。当日朝でも OK。年中無休。



みなとタクシー ☎36-2880、中央タクシー ☎42-0179、鳴門タクシー ☎52-0298

広告

みなさんのお役に立ちます

- 植木剪定 ○大工・左官仕事 ○農作業 ○除草・草刈 ○軽作業
- 施設管理 ○清掃 ○毛筆筆耕 ○家事手伝い(掃除・洗濯・食事支度) など

お気軽にお電話下さい

どんな仕事でもご相談下さい

(公社)南あわじ市シルバー人材センター

〒656-0478 南あわじ市市福永 358-1 (三原庁舎内)
TEL / 0799-42-5339 FAX / 0799-42-6044

広田事業所 TEL / 0799-45-0012
福良事業所 TEL / 0799-52-0070
西淡窓口 TEL / 0799-36-2083



広告



募集

公営住宅入居者

①政令月収15万8千円以下対象
(小学校就学前の子どものいる世帯等は、21万4000円以下)

▽丸山漁民住宅 阿那賀

1戸、1棟502号、3DK、单身不可、昭和56年度建築。家賃月額1万3900円、2万7400円

▽富田住宅(神代)

1戸、C棟202号、3DK、单身不可、平成7年度建築。家賃月額1万9200円、3万7800円

▽(随時)志知住宅(志知)

1戸、1棟402号、3DK、单身不可、昭和49年度建築。家賃月額1万7000円、2万1100円

▽(随時)伊加利団地(伊加利)

2戸、B棟14号・18号、3DK、单身不可、昭和54年度建築。家賃月額1万4000円、

2万7500円

②政令月収15万8千円超、48万7千円以下対象

▽(随時)さくら台団地(賀集)

3戸、やえ棟1・2号、3・1号・3・2号、3DK、单身不可、平成10年度建築。家賃月額6万3200円、駐車1台月額2500円

①②共通事項

▽申込 総合窓口センター
▽申込締切 10月15日(月)
▽公開抽選 10月24日(水)
午前10時。西淡公民館

※(随時)の記載があるものは先着順です(抽選なし)

▽都市計画課 ☎37・3016

卓球個人戦市内大会

▽内容 ダブルスとシングルのリーグ戦
▽日時 10月14日(日)
▽場所 三原健康広場
▽参加資格 市内在住または在職
▽持ち物 ラケット、体育館シューズ等
▽参加費 1人500円
※高校生以下無料
▽申込締切 10月7日(日)

▽三原健康広場 ☎42・5630

ご案内

入学祝金「ふれあい振興商品券」の使用期限

平成24年度小学校入学児童の保護者に5月にお送りしました「ふれあい振興商品券」の使用期限は11月12日(月)までです。
▽少子対策課 ☎44・3040

淡路花祭2012秋

ウエルネスパーク五色をメイン会場に、島内全域で様々なイベントを実施します。
▽期間 11月18日(日)まで
▽あわじ花みどり回廊・淡路花祭推進協議会
☎24・2001

法の日相談会

▽内容 司法書士、土地家屋調査士、行政書士及び人権擁護委員による相談
▽日時 10月1日(月)午後1時～4時
▽場所 三原市民センター
▽市民課 ☎43・5023

秋の特設行政相談

▽内容 行政相談員による相談
▽日時 10月18日(木)午後1時30分～3時
▽場所 三原市民センター
▽市民課 ☎43・5023

淡路子どもの心研修会

▽内容 特別支援教育のこれから―学習支援とは、学習に困難のある子どもを中心に―
▽日時 10月20日(土)午後2時～
▽場所 市役所中央庁舎
▽定員 80人
▽あなな医院 ☎45・1599

大阪湾海上交通センター施設一般公開

▽内容 日本の灯台のパネル展示、日本近海の海底地形図の展示、屋上からの明石海峡大橋のパノラマ大展望
▽日時 11月3日(土)午前10時～午後3時
▽場所 大阪湾海上交通センター
▽大阪湾海上交通センター
☎0799・82・3050

新鮮な野菜・魚介類の販売「地産地消」の直売所

◆うずしお朝市
▽日時 毎月第4日曜日
午前9時～正午
▽場所 福良漁業協同組合
▽福良漁協 ☎52・0064
◆さんちゃん市
▽日時 年中無休
午前9時～午後6時
▽場所 淡路ファームパーク
▽さんちゃん市 ☎43・2882
◆しづおり朝市
▽日時 毎週日曜日
午前8時～10時
▽場所 倭文まちづくりの丘
▽事務局 ☎46・0109
◆幡多の青空市
▽日時 毎週日曜日
午前7時～11時
▽場所 中央リサイクルセンター隣
▽事務局 ☎42・2047
◆鳥井土曜青空市
▽日時 毎週土曜日
午前7時～9時
▽場所 鳥井公園前
▽事務局 ☎42・1169
◆豊の里青空市
▽日時 毎週日曜日
午前9時～午後4時
▽場所 豊公園
▽事務局 ☎36・2117
◆阿万直売所
▽日時 第2・4土曜日
午前9時～11時
▽場所 阿万港船溜り
▽事務局 ☎55・0681

ALPHA祭

兵庫県立淡路景観園芸学校で学園祭を開催します。

▽内容 寄せ植えコンテストや小学生による絵画展のほか、飲食ブースなど出店
▽日時 11月3日(土)、4日(日) 午前10時～午後4時

▽兵庫県立淡路景観園芸学校
☎0799・82・3131

いざなぎの丘元気づけフェスティバル

▽内容 手作り体験や地場産業体験、子どもの活動発表など
▽日時 10月14日(日) 午前10時～午後3時

▽場所 淡路文化会館
▽淡路文化会館
☎0799・85・1391

暴力追放・安全安心まちづくり市民大会

防犯功労者の表彰や講演会、淡路三原高校郷土部による戎舞や福童によるだんじり唄を行います。
▽日時 10月13日(土) 午後1時30分～4時

▽場所 西淡公民館
▽南あわじ防犯協会
☎42・0751

江崎灯台一般公開

▽日時 11月3日(土) 午前9時30分～午後3時
▽場所 江崎灯台
▽神戸海上保安部交通課
☎078・327・8835

陸の港西淡の美化活動

▽日時 10月17日(水) 午前

10月の無料相談



法律相談(先着9人)

◆内容 市顧問弁護士による相談
◆日時 16日(火)・25日(木) 13:30～16:30
◆場所 三原市民センター小会議室
▽市民課 ☎43-5023(予約必要)

消費生活相談

◆日時 毎週月～金曜日(祝日休業) 9:00～12:00、13:00～16:00
◆場所 三原市民センター2階
▽市消費生活センター ☎43-5099

出張消費生活相談

◆日時 2日(火)・9日(火)・16日(火) 13:30～15:30
◆場所 2日＝緑市民センター、9日＝西淡庁舎、16日＝南淡公民館
▽市民課 ☎43-5023(予約不要)

住宅の耐震相談会

◆内容 住宅の耐震診断・改修などの相談
◆日時 24日(水) 13:30～15:30
◆場所 県洲本総合庁舎
◆申込 構研設計一級建築士事務所
☎0799-64-1199(予約必要)

教育相談

◆内容 保護者等の教育問題に対する相談
◆日時 15日(月) 13:00～15:00
◆場所 洲本総合庁舎
◆申込 淡路教育事務所「教育相談窓口」
☎22-4152(予約必要)

母子相談

◆内容 母子・父子家庭や寡婦への相談
◆日時 毎週月水金の9:30～16:30
◆申込 福祉課 ☎44-3013

家庭児童相談

◆内容 子育てや子どものしつけ、不登校、いじめ等に関する相談
◆日時 平日の9:30～16:30
◆申込 家庭児童相談室 ☎44-3013

(日) ※詳細は協会ホームページを参照ください



▲昨年のジェットスキー大会の様様

▽日本ジェットスキー協会
☎078・929・2074

あわじDON祭り

食のブランド「淡路島」御食国月間リレーイベント

商工会青年部がジェットスキー大会に併せて新たなイベントを開催。どんぶりの元になる白ごはん十ちどり締め

兵庫県最低賃金の改正

兵庫県最低賃金が10月1日(月)に改正され時間額749円となります。最低賃金はパート、アルバイトなどすべての労働者に適用されます。
▽兵庫労働局賃金課
☎078・367・9154



- 文化施設
- 滝川記念美術館「玉青館」
☎36-2314
淡路市形浄瑠璃資料館
☎43-5037
産業文化センター☎38-0201
淡路市形浄瑠璃館☎52-0260
埋蔵文化財調査事務所☎42-3849
- 社会体育施設
- サンライズ淡路☎45-1411
西淡社会教育センター・
西淡グラウンド☎36-2027
ゆとりっく☎36-5789
サンプール☎42-4994
サイクリングターミナル
☎42-5310
三原健康広場☎42-5630
南淡B&G海洋センター
☎52-2404
阿万スポーツセンター☎55-0652
賀集スポーツセンター☎54-0779
文化体育館☎50-5077
吹上浜野外教育センター
☎55-0948
- 公民館等
- 働く婦人の家☎43-2326
緑公民館☎44-3008
西淡公民館☎37-3028
三原公民館☎43-5038
南淡公民館☎50-3048
松帆地区公民館☎36-2137
湊地区公民館☎36-2055
津井地区公民館☎38-0201
丸山地区公民館☎39-0210
阿那賀地区公民館☎39-0011
伊加利地区公民館☎39-0567
西淡志知公民館☎36-5526
榎列公民館☎42-2393
八木地区公民館☎42-5956
市地区公民館☎42-5957
神代地区公民館☎42-5958
三原志知公民館☎42-6343
賀集地区公民館☎54-0331
北阿万地区公民館☎55-0055
潮美台地区公民館☎52-0430
阿万地区公民館☎55-0046
灘地区公民館☎56-0001
沼島地区公民館☎57-0001

働く婦人の家

◆ミニ盆栽の寄せ植え

- ▽日時 10月18日(木)
午後7時30分
- ▽費用 材料費自己負担
- ▽申込締切 10月12日(金)

◆創作料理教室

- ▽内容 家庭で簡単にできる
創作料理
- ▽日時 10月22日(月)
午前10時
- ▽講師 「旬」店長
- ▽費用 材料費自己負担
- ▽定員 20人
- ▽申込締切 10月12日(金)

アウトドアクッキング

- ▽内容 生きている鶏をさば
き、調理して、食べるとは
どういうことを学びます
- ▽日時 10月27日(土)
午前10時
- ▽場所 淡路青少年交流の家
- ▽対象 小学4年生

滝川記念美術館 玉青館

◆館蔵品展2

- ▽日程 10月28日(日) まで
- ▽入館料 大人300円
- ◆生誕150年記念 田中正
平展(仮称)
- ▽日程 11月1日(木) 翌
年1月14日(月)
- ▽入館料 大人300円



▲日本鉄道(俣)時代の田中
博士(明治30年代)

シモン・ポリバル弦楽四重
奏団コンサート

- 世界中が注目する弦楽四重
奏団「シモン・ポリバル」に
よるコンサートを開催します。
- ▽日時 10月22日(月)
午後7時
- ▽場所 淡路市立サンシャイ
ンホール
- ▽参加費 一般1800円

市指

五大明王像図

ぶんかざい 85 南あわじの文化財

志知地区の神明寺に、寺宝として伝わる掛軸三幅の
ひとつにこの図があります。

五大明王は、五大尊ともいい、不動明王を中心として、
東に降三世明王(向かって右下)、
南に軍荼利明王(左下)、西に大威
徳明王(左上)、北に金剛夜叉明王
(右上)を配しています。この配置
は真言密教に伝承されるもので、
それぞれが背中に火焰を負い、
手に武器を持ち、忿怒の表情をし
ています。



▲所願成就などの功德が
あるとされています

この図は室町時代後期の天文
17年(1548)に作られた密教絵画
で、平成2年に指定されました。

介護の日シンポジウム

「介護の日」(11月11日)に
あわせ、福祉・介護サービス
の意義や関心を深めるシンポ
ジウムを開催します。

▽内容 老いを生きることと
ともに考える

- ▽日時 11月7日(水)
午後1時
- ▽場所 兵庫県民会館
- ▽申込締切 10月25日(木)

※申込方法など詳しくはお問
い合わせください

▽兵庫県老人福祉事業協会
☎078-291-6822

第102回神代天体観測会

「秋の星座を見よう」

- ▽日時 10月13日(土)
午後8時
- ▽場所 神代小学校校庭
- ▽その他 悪天候時は神代地
区公民館でプラネタリウ
ム。保護者同伴

第41回阿波おどり体操

講習会

- ▽日時 10月6日(土)
午後8時
- ▽場所 南淡公民館
- ▽費用 100円
- ▽阿波おどり体操振興協会
(出田) ☎55-1111

西淡総合文化展

西淡文化団体連絡協議会文
化展及び、西淡幼・保育園、
小・中学校作品展を開催しま
す。期間中茶道クラブによる
お茶席もあります。

- ▽日時 10月27日(土) 11
月4日(日)
- ※盆栽・生花展は11月3、4
日。お茶席は11月3日(土)
午前10時から
- ▽場所 西淡公民館ほか



▲昨年の文化展の様子

永田青嵐顕彰全国俳句大会

- ▽応募方法 未発表の近作2
句1組を指定投句用紙ま
たは200字詰め原稿用
紙に書き、郵便番号、住所、
氏名、年齢、電話番号を明
記の上郵送
- ▽応募締切 11月30日(金)
- ※入選句の発表は平成25年3
月頃となります
- ▽淡路島くにうみ協会
☎24-2001

文化体育館

10月初回トレーニング講習会

- 対 象 16歳以上の人※定員6人
- 受講料 500円※2回目以降200円
- 講習時間 1時間30分

日	曜日	第1講習	第2講習
13	土	10:00~	15:00~
23	火	14:00~	19:00~

コアトレーニング教室

ボールを使った運動で、肩こり
や腰痛、関節痛などの痛みを改善
する効果があります。

- 対 象 16歳以上の人
- 定 員 60人(予約必要)
- 受講料 4,000円(全8回)

図文化体育館☎50-5077

回数	月日	曜日	開始時間
第1回	10月16日	火	19:30~
第2回	10月30日	火	19:30~
第3回	11月20日	火	19:30~
第4回	11月27日	火	19:30~
第5回	12月11日	火	19:30~
第6回	12月18日	火	19:30~
第7回	1月8日	火	19:30~
第8回	1月22日	火	19:30~

●日本の町工場
(双葉社)



チャンネルを感動させた手織
物、完全オーダーメイドの
馬具、DVDディスク修復装
置、カキ殻を使ったトイレ浄
水装置…。世界に誇る技術
を持った町工場38社の、大
ヒットを生み出した職人技
とアイデアを紹介する。

- 願いがかなうふしぎな
日記
本田 有明著(PHP研究所)

●どんなときでも

エマ・ドット文・絵/とだ ともこ訳(ハベルプレス)

嬉しいときもあれば、悲しい
ときもある。いい子にしてい
るかと思えば、悪い子になっ
たり…。子どもの行動を見守
るお母さんソウの視点から、
親の愛情を描いた絵本。

- 環境・資源・健康を考え
た土と施肥の新知識
渡辺 和彦、後藤 逸男、小川 吉雄、
六本 木和夫著(農山漁村文化協会)

～本と心のふれあいの場～

みんなの図書館

- ☆開館時間/9:30~19:00
- ただし、日曜日・祝日は、17:00まで
- (緑・西淡公民館図書室は土曜日にも17:00まで)
- ☆休館日/月曜日・祝日の翌日・月末整理日(平日)

●10月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
	①	2	3	4	5	6
7	8	⑨	10	11	12	13
14	⑮	16	17	18	19	20
21	⑳	23	24	25	26	27
28	㉑	30	㉓			

※○はおやすみです

10月の健康カレンダー

● 愛育班活動

内容	日 曜日	時間	場所
運動教室	18 木	10:00～	沼島総合センター

● A型リハビリ教室

内容	日 曜日	時間	場所
機能訓練を必要とする 64歳以下を対象(要予約)	26 金	10:00～12:00	緑保健福祉センター

● 健康相談

内容	日 曜日	時間	場所
生活習慣病相談・栄養 相談・血圧測定など	1 月	9:00～10:30	三原保健センター
	12 金		緑保健福祉センター
	17 水		西淡保健センター
	24 水		南淡福祉保健センター

● 乳幼児健康カレンダー

内容	日 曜日	受付時間	場所
母親学級	18 木	13:15～13:30	
4か月児健康診査 (24年6月生)	23 火	12:30～13:00	
10か月児健康診査 (23年12月生)	16 火	12:30～13:00	
1歳6か月児健診 (23年3月生)	2 火	12:30～13:00	緑保健福祉センター
2歳児歯科健診 (22年7月生)	19 金	13:00～13:30	
3歳児健康診査 (21年9月生)	9 火	12:30～13:00	
強い歯大好き健診 (21年7月・22年1月生)	5 金	13:00～13:45	
育児相談 (23年8月生) (24年3月生)	3 水	13:00～14:00	南淡福祉保健センター
	12 金		西淡保健センター
	17 水		緑保健福祉センター
	24 水		三原保健センター
食育講座赤ちゃん栄養サロン (24年5月生)	25 木	9:45～10:00	
遊びの教室(予約制)	11 木	9:30～9:45	緑保健福祉センター
発達支援相談(予約制)	11 木	13:30～	

● 献血

日 曜日	受付時間	場所
15 月	11:30～16:00	南淡公民館
28 日	10:00～16:00	シーパ



時間外診療病院

月	平成病院
火	平成病院 八木病院
水	中林病院 南淡路病院
木	翠鳳第一病院
金	中林病院
土	翠鳳第一病院

平日18:00～23:00
土曜13:00～23:00

休日応急診療所(広域消防南淡分署横☎53-1536)

診察日	9:00～16:30	19:00～22:30
7日(日)	穀内勇夫 医師 柴田亮平 医師	
8日(月)	大鐘稔彦 医師 穀内純江 医師	
14日(日)	浦瀬 巖 医師 友清龍一郎 医師	
21日(日)	西口 弘 医師 鈴木俊示 医師	
28日(日)	横山龍治 医師 平山 毅 医師	

● 阿波踊り体操(いずみ会主催)

内容	日 曜日	時間	場所
阿波踊り体操	3 水 17 水	10:00～	緑保健福祉センター

● いずみ会リーダー養成講座

内容	日 曜日	時間	場所
食生活ほか健康に関する講座	19 金	10:00～	緑市民センター

● 特定保健指導(ヤセてきれいになるY K教室)

内容	日 曜日	時間	場所
「自分の検査値と生活を振り返ってみよう」 体重・腹囲・血圧測定(要予約)	22 月	13:30～15:00	三原保健センター

※各種教室・相談のお問い合わせは、健康課(☎44-3004)まで

高齢者を抱える家族の会

認知症高齢者を介護されている人へ
介護の悩みを抱える人同士が、日ごろの思いを話す場です。

日 時 10月10日(水) 14:00～15:00
場 所 三原公民館
☎地域包括支援センター☎44-3006

乳がん検診について

乳がん検診をお申し込みした人で、まだ受診していない人は早めに受診しましょう。検診期間は12月までですが、毎年11月以降は予約が大変混み合います。



骨髓等ドナー登録会

日 時 10月15日(月) 11:30～16:00
場 所 南淡公民館
☎洲本健康福祉事務所☎26-2068

小児救急医療

◆小児夜間救急電話センター
毎日午後10時～午前6時までの間、島内医師が輪番で小児夜間救急診療を行っています。電話センターへ電話していただくと看護師が症状を聞き、必要な時は当日の担当医療機関を紹介します。
☎小児夜間救急電話センター☎44-3799

◆休日小児救急診療
日曜・祝日・年末年始の午前9時～午後5時までの間、みなと元気館内の洲本市応急診療所において、小児科医の輪番による小児救急診療所を開設し、救急患者に対応しています。
☎洲本応急診療所☎24-6340

インフルエンザ みんなで知って、みんなで注意!

インフルエンザとはウイルスの感染により、38度以上の突然の高熱、筋肉・関節痛、悪寒、全身のだるさなどの症状が現れるものです。高齢者などでは肺炎等と併発して重症化することもあります。

インフルエンザへの対策

予防接種について

通常年末から2月にかけて迎える流行のピークに備えるため、10月から12月中旬くらいまでに予防接種を受けるのが効果的です。発症する可能性を減らし、もし発症しても重い症状になるのを防ぎます。特に子どもや高齢者は予防接種を受けましょう。ただし、鶏卵アレルギーのある人は接種を受けるか医師と相談しましょう。



感染を防ぐには

- ①うがい・手洗いを心がける
- ②バランスのよい食事をして体力を落とさない
- ③十分な休養をとり、疲労を残さない
- ④適度な運動を行い、抵抗力を上げる
- ⑤室内の湿度を50～60%に保つ

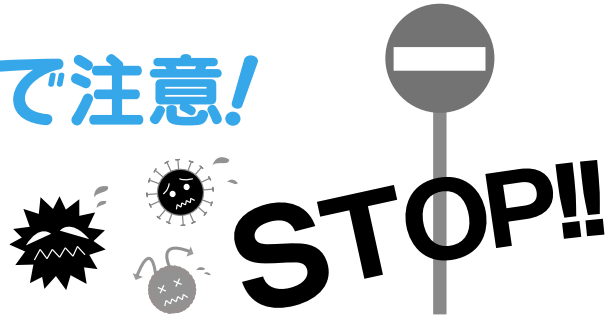


インフルエンザにかかったら

- ①水分を十分に補給する
- ②安静にし、十分な休養をとる
- ③早めに医療機関を受診して治療を受ける
- ④処方薬は指示通り最後まで飲む

他の人にうつさないために

- ①1時間に1回程度、部屋の換気を心がける
- ②咳が出るときは、マスクをつける
- ③看病する人もマスクをつけ、お世話の後はこまめに手を洗う
- ④熱が下がったあとも、2日程度は他の人にうつす可能性があるため、熱が下がって症状が治まっても2日ほど、自宅療養することが望ましい



感染しない・させないために

咳やくしゃみのしぶきには、病原体が含まれているかもしれないので、気をつけましょう。マスクをせずに咳やくしゃみをする、ウイルスは2～3メートル飛ぶといわれています。咳やくしゃみの際はティッシュなどで口と鼻を押さえ、他の人から顔をそむけ1メートル以上離れましょう。そして、鼻汁・痰などを含んだティッシュはすぐにふた付きのごみ箱に捨ててください。もし、咳やくしゃみを手で覆ったら、手を石鹸で丁寧に洗いましょう。また、咳をしている人にマスクの着用を勧め、使用後のマスクは放置せずにごみ箱へ捨てましょう。

正しいマスク装着方法

- ①鼻と口の両方を確実に覆う
- ②ゴムひもを耳にかける
- ③フィットするように調整



高齢者インフルエンザ予防接種の助成について

市では、インフルエンザの発症及び重症化を予防するため、高齢者インフルエンザ予防接種に要する費用の一部を助成します。予防接種を希望する人は医療機関にご相談ください。

対象

- ①接種日に65歳以上の市内在住の人
- ②接種日に60歳以上の市内在住の人で、一定の心臓・腎臓もしくは呼吸器の機能、またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能の障害を有する人

接種期間 10月1日～1月31日

自己負担金 1,000円(医療機関の窓口でお支払いください。ただし生活保護受給者は、自己負担金なし)

持参品 健康保険証

※対象②の人は身体障害者手帳も持参

※生活保護受給者は生活保護受給証明書を持参

☎健康課☎44-3004

●催し※要申込

行事名	日時	費用等
①御原中3年生との交流	9、11、16日 9:30～11:00	松帆活性化センター
②市保育所年中児との交流	16日 10:00～11:15	働く婦人の家
③ゆめりん運動会	20日 10:00～12:00	三原健康広場、大人100円・子ども500円、200人、11日締切、水筒・汗拭き・上履き持参
④10月のお誕生日会	22日 10:45～	働く婦人の家、100円、18日締切、お茶・お手拭持参
⑤羊毛フリーステッチ(マフラー)	29日 10:30～11:30	働く婦人の家、大人用800円・子ども用500円、15日締切
⑥子育てなかよしフェスタ	11月2日 10:30～13:00	三原健康広場、100円、名札・おにぎり・汁椀・レジャーシート・箸・帽子・お茶・おぼん持参



園子育て学習・支援センター☎42-7703、9:00～16:00

広報クイズ

今年の夏は4年に一度の

祭典オリンピック・パラリンピックがイギリスの〇〇〇〇で開催されました。日本人選手の活躍に目が釘付けになった人も多いのではないのでしょうか。特に私たち市民は、今回の大会で金メダルを獲得した北阿万出身の正木選手から大きな勇気と感動をもらいました。さて〇〇〇〇に入るカタカナ4文字の都市名はなんでしょう？(ヒントは広報27頁)



▲地元北阿万地区に凱旋した正木選手を歓迎する北阿万小学校の後輩たちと地元住民

正解者の中から抽選で5人の方に、図書カード1,000円分をプレゼント！(当選は発送をもって発表にかえさせていただきます)

■応募方法 (全回答必須)

①クイズの答え、②住所、③氏名、④年齢、⑤広報または南あわじ市に対するご意見・ご感想をお書きの上、情報課までご応募ください。

■応募メ 切 10月10日(水) ※消印有効

〒656-0472 南あわじ市市善光寺 18-27

南あわじ市役所情報課広報クイズ係 宛

(メールの場合、件名に「広報クイズ」と記載)

kouhou@city.minamiawaji.hyogo.jp



▲QRコード
携帯電話のバーコードリーダーで読み取り、クイズに応募できます

子育て広場

ゆめりん運動会が10月20日に実施されます。ダンスや親子競技も盛りだくさん。家族みんなで楽しみましょう！ぜひ応援に来てください。

●出前ひろば (公園感覚の自由あそびの広場、申込不要)

ひろば名	10月の開設日	場所	時間
みどり	3,5,10,17,24,26,31	緑保健福祉センター	10:00～
みはら	2,9,16,18,23,25,30	働く婦人の家	11:30～
せいだん	2,23,25,30	西淡保健センター	
なんだん	3,5,10,17,26,31	南淡公民館	

●年齢別ひろば※要申し込み

ひろば名	対象	開催日	時間	内容
ひよこ	0歳児	15日	11:00～	離乳食教室、300円、9日締切(働く婦人の家)
りす	1歳児			浜遊び、タオル・着替
うさぎ	2歳児	12日	10:30～	え・サンダル等持参(阿ぞう)
ぞう	3歳児			万海水浴場)

●自由あそびのコーナー (平日9:00～16:00)

場所	内容
働く婦人の家	常設の遊びのコーナー(ふれあいプレイルーム) 自由な時間に親子で遊ぶことができます。

やまの学園

やまの学園は、南あわじ市放課後子ども教室(辰美教室)の休日開催事業として、今年度は7月30日～8月23日の平日15日間開校しました。この学園では、子どもたちが社会へ大きくはばたくための自立心の育成、思いやり、協調性、何より自然の中での生活を経験することによる視野の拡大を目的に実施。「我が子にいろんな経験をさせたい」、「異年齢や他地区の子どもたちと交流させてあげたい」などの“向上心”を持つ人に参加していただき、やまの学園スタッフや伊加利地区(老人会・国際交流協会・幼稚園など)、市内のボランティア、大学生ボランティアの協力を得て、自主学習や昼食作り、めだか水槽づくりや竹炭作りなど様々な体験活動をしました。

園生涯学習文化振興課課☎37-3020



▲ピザ作り



▲竹炭作り

まちの動き

●人口 51,075人(前月比-19人)
(男) 24,633人(前月比+3人)
(女) 26,442人(前月比-22人)
●世帯数 18,883世帯(前月比+23世帯)
※平成24年9月1日現在



結婚 いつまでもお幸せに

夫氏名(地区)	妻氏名(地区)	婚姻日
林 雄真(淡路市)	原 富美(市)	8月17日
藤井 吉次(大阪府)	前川 恭子(松帆)	8月18日
堤 崇史(神戸市)	岸 添 宏美(尼崎市)	8月26日
山本 栄一(阿那賀)	末 廣 明美(阿万)	8月30日
井上成一郎(福良)	向 和美(洲本市)	9月9日
齋藤 佑弥(市)	窪田有結巳(福良)	9月9日
佐名憲太郎(榎列)	川 添 円香(市)	9月9日
田中 圭三(淡路市)	飛松久美子(福良)	9月9日
細川 敦司(神代)	島 崎 百菜(市)	9月9日
児玉 良太(広田)	柏 木 晃穂(八木)	9月11日
北本 之英(阿万)	亀 井 美樹(松帆)	9月15日

死亡 お悔やみ申し上げます

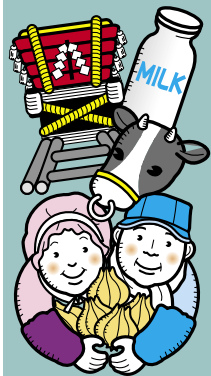
氏名	年齢	地区	死亡日	氏名	年齢	地区	死亡日	氏名	年齢	地区	死亡日
棚田 康暉	72	倭文	8月17日	橋本 民子	88	市	8月26日	古川とくゑ	87	阿万	9月6日
藤田 勉	84	榎列	8月17日	富本 正信	68	大阪府	8月27日	飛松 恵	63	福良	9月7日
藤本 洋子	69	阿万	8月18日	波戸崎 久	57	福良	8月28日	藤井 玉一	90	広田	9月7日
山滝ふみゑ	85	広田	8月18日	山崎 峯雄	90	倭文	8月28日	河井 熙	80	福良	9月8日
野上ふくゑ	89	津井	8月19日	豊田 忠士	82	榎列	8月29日	瀧野 敬子	81	湊	9月8日
藤森はつゑ	85	神代	8月19日	江本 武夫	73	灘	8月30日	藤本 祐介	86	福良	9月8日
菅 勇	86	榎列	8月20日	池本千枝子	87	阿万	9月1日	牧 太郎	88	広田	9月8日
榎本喜佐男	86	神代	8月22日	奥野 貞子	84	榎列	9月1日	川崎きみゑ	95	阿那賀	9月9日
澤田 茂	71	北阿万	8月23日	岡本 季二	82	阿万	9月2日	楮 つな子	95	倭文	9月10日
沖野かをる	80	福良	8月24日	佐藤 守	61	市	9月3日	亀井 久子	87	八木	9月13日
岡本 長哉	83	阿万	8月25日	山崎たまこ	91	阿那賀	9月3日	榎本 克己	87	志知	9月14日
仁里萬次郎	73	志知	8月25日	山谷 茂	100	倭文	9月4日	松井 判文	74	倭文	9月15日

平成24年9月15日までの申出分(敬称略)

※この欄への掲載を希望する人は、届け出のときに窓口へお申し出ください



阿那賀診療所
☎39-0668
(月・木曜日)
9:00～12:00
14:00～17:00
(火・金曜日)
9:00～12:00
16:00～17:00
(水・土曜日)
9:00～12:00
伊加利診療所
☎39-0886
(火・金曜日)
14:00～15:30
灘診療所
☎56-0655
(月・金曜日)
9:00～12:00
14:00～17:15
(火・木曜日)
9:00～12:00
午後＝往診・検査
沼島診療所
☎57-0030
(月～金曜日)
9:00～12:00
14:00～17:15



海と山の御食国が食で交流

市商工会女性部

海の御食国として知られる淡路島と山の御食国を宣言する長野県駒ヶ根市が、淡路ファームパークインランドの丘で9月8日、両地域の食材・特産品を集めた「御食国交流会」を開催しました。

このイベントは島内の商工会や商工会議所の女性部と駒ヶ根市観光協会が企画。当日は、淡路島特産のタマネギやワカメ、手延べそうめんなどのほか、駒ヶ根市のB級グルメとして有名なソースかつ丼をはじめ、五平餅や野沢菜漬などの試食・販売を行う業者など



▲多くの家族連れで盛り上がる会場



▲本場信州の手打ちそばの実演(左)と特製の赤みそを塗って焼き上げる五平餅の販売(右)

約50店が出店しました。なかには淡路島の藻塩と駒ヶ根のごまを組み合わせたごま塩なごコラボ商品の販売や手打ちそば実演、振舞いなども行われ、訪れた多くの人たちは美味しそうに食べていました。

市商工会女性部の楓るみ子部長は「かつて御食国と呼ばれた両地域には今も多くの特産品がある。お互いに協力して情報発信していくことが両地域の振興につながる」と話しました。

自転車ライダーにおもてなしの心を伝える

灘地区老人クラブ

淡路島の外周コースは「アワイチ」と呼ばれ、自転車ライダーに親しまれています。「アワイチ」での灘地区は、急勾配、急カーブ、すぐ下は断崖絶壁の道ありの難関区間。ライダーがハンドルをとられて道の真ん中に寄り、自動車の通行の妨げになることも考えられます。

そんな中、灘地区老人クラブでは通りすがりのライダー

におもてなしの心と励ましの気持ちを含めた声掛けを行っています。これは、ライダーへの注意喚起のためだけではなく、声掛けによるコミュニケーションを通じ、信頼感・安心感を築きあげ、お互いが気持ちよくすれ違いのできる環境をつくるために行われています。

他にも、昨年度の淡路島ロングライドでは、灘エイドス

慶野松原を盛り上げていくために

かがり火コンサート

白砂青松で知られる慶野松原において9月8日、「かがり火コンサート」が開催されました。これは、慶野松原を盛り上げていくために、「慶



▲かがり火

野松原にぎわいプロジェクト」が主催して毎年行われているもので、今年で4回目を迎えました。

当日は、子どもたちによる合唱やジャズ演奏、だんじり唄や阿波踊りなど様々な歌や踊りが披露されました。

かがり火が、日没後の慶野松原を煌々と照らす中、参加者たちは各団体の演技を楽しみました。



▲吹奏楽の演奏

金メダリスト正木選手にスポーツ市民栄誉賞

ロンドン・パラリンピック



▲子どもたちと触れ合う正木さん

ロンドン・パラリンピック柔道(視覚障害)男子100キロ超級で金メダルを獲得した北阿万出身の正木健人さん(徳島県立盲学校)に「スポーツ市民栄誉賞」が贈られ、市役所中央庁舎の議場で9月14日、表彰式が行われました。

9月1日に行われた試合で正木さんは、同大会3連覇を狙う相手に一本勝ちするなど圧倒的な強さを見せ、優勝を果たしました。

9月6日に帰国した際には、北阿万連絡所を訪問。北阿万小学校の児童や地域の人たちが集まり、正木さんを出迎え、子どもたちにメダルを触らせたり、握手に応じたりしていました。



▲表彰式での正木さん(左)と中田市長

おめでとう

全国大会

◆ビーチバレー 優勝

大橋 玲那さん(淡路三原高)
大橋 亜美さん(淡路三原高)
姉妹ペアの2人は8月9〜12日に行われたビーチバレージャパン女子ジュニア選手権大会で優勝しました。



▲大橋玲那さん(左)と大橋亜美さん

◆ビーチバレー 準優勝

廣岡 雅也さん(神戸学院大)
廣岡さんは8月11、12日に行われた全日本ビーチバレー大学男女選手権大会で準優勝しました。



▲廣岡雅也さん

◆水泳 兵庫県が総合優勝

真野 悠輝さん(広田小)
太田 幸希さん(賀集小)
真野 大希さん(広田小)
三宅 渚沙さん(辰美小)
宮崎 柚さん(倭文小)
朝田 朱音さん(松帆小)
奈良 悠花さん(辰美小)
別所 玲奈さん(御原中)
大久保友生伽さん(広田中)
田村 梨露さん(広田中)
沼田 純作さん(八木小)
村上 琢磨さん(八木小)
興津 未夢さん(八木小)
岸野 公香さん(神代小)
野口 晴香さん(市小)
稲葉仁衣菜さん(三原中)
坂 莉奈さん(三原中)

17人は、B&G全国ジュニア水泳競技大会で、兵庫県の総合優勝に貢献しました。



▲大会は8月18日に行われ兵庫県が総合優勝(連覇)、男子の部でも優勝、女子の部で3位、個人戦でも活躍しました

◆水泳 全国大会出場

増田 達哉さん(八木小)
増田さんは8月26日に行われた全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会に出場しました。



▲増田達哉さん

◆ベタンク 全国大会出場

榎本 行市さん(市)
奈良 正博さん(市)
島田 孝さん(市)
山口三紀子さん(潮美台)
村上 順子さん(潮美台)
小林久美子さん(潮美台)
山口 幸雄さん(潮美台)
村上 洋一さん(潮美台)
和島 弘美さん(潮美台)

9人は10月27、28日に行われる日本ベタンク選手権大会に出場します。



▲大会は広島県で行われます

南あわじ市市民まつり 南あわじ食と文化の市民まつり

前夜祭

日程 10月20日(土)

老人クラブや公募参加による市民カラ
オケ発表会や演歌歌手によるアトラクシ
ョンなどを行います。

- ◆時間 午後1時～4時30分
- ◆場所 緑市民センター3階大ホール

南あわじ食と文化の市民まつり

日程 10月21日(日)

小・中学生による吹奏楽演奏、郷土芸
能、和太鼓演奏をはじめ、食の市や振
舞いなどを開催します。

- ◆時間 午前10時～午後3時
- ◆場所 淡路ふれあい公園・サンライズ淡路

岡南あわじ食と文化の市民まつり実行委員会事務局
(市長公室内)TEL:43-5002



スポーツフェア minamiawaji

日程 10月7日(日)

6歳～79歳の人を対象とした体力
測定会を行います。

- ◆時間 午前9時30分～正午
※最終受付午前11時30分
- ◆場所 三原健康広場
- ◆準備物 体育館シューズ、運動靴、
タオルなど

※当日参加もできます。ぜひお越しください
※詳しくは市ホームページをご確認ください

岡市体育協会(三原健康広場内)
TEL:42-5630

阿万の風流大踊小踊

『続三原郡史』拾い読み

まちの民俗芸能

7

阿万亀岡八幡宮の春の祭礼
はだんじり、秋の祭礼は流鏑
馬を行っていたが、太平洋戦
争以来途絶えていた大踊小踊
を昭和二十九年から復活さ
せ、九月十五日に実施、昭和
三十七年、「阿万風流踊保存
会」を結成し、積極的に保存
伝承活動が続けている。由来
や踊の様式は、『三原郡史』に
詳述されているので参照され
たい。ここでは、昭和五十年
以降の発表、保存活動につ
いて述べる。

保存会の練習は、年三回、
一、五、九月に行う(昔は四回)。

大踊は、昔からの伝統を重ん
じ、生え抜きの一族一統で講社
会員を構成し、小踊は、講社
に新規参入が許される。練習
には、大踊は室町時代から米
二合の握り飯、小踊は江戸時
代から豆腐大の押し鮎を供す

る。口開けの菜は、酢漬け、
煮しめ、煮豆の三品を五、六軒
の座回り(当番)で用意してい
た(約五千元ずつの負担)。現
在座回りは四人制となり、練
習日時を触れて回り、会員か
ら会費(三百円)を徴収する。
踊手は男子のみで、女子は賄
い方を務める。大踊の前踊は、
子供が踊るのであるが、ここ
も少子化の影響を受けている。



▲阿万亀岡八幡宮で行われる
阿万風流大踊

南あわじ市の軌跡を手に
とって感じてください
岡編集事務局

市長公室 ☎ 43・5002

URL: <http://www.city.minamiawaji.hyogo.jp/>
E-mail: kouhou@city.minamiawaji.hyogo.jp

※文化 伝統芸能 県指定民俗芸能と淡路だんじり唄・和太鼓から抜粋
※現状に応じ、一部加筆修正等行っています